

韮崎市いじめ問題対策連絡協議会 会議録（要旨）

【会議概要】

1	会議の名称	韮崎市いじめ問題対策連絡協議会
2	開催日時	令和8年2月26日（木）15時00分～16時20分
3	開催場所	韮崎市役所 別館201会議室
4	議題 （協議事項）	<p>（1）韮崎市いじめ問題対策連絡協議会について</p> <p>（2）韮崎市いじめ防止基本方針について</p> <p>（3）情報交換</p> <ul style="list-style-type: none"> ・韮崎市立小中学校におけるいじめ等の状況について ・学校の取組 <p>（4）その他</p>
5	出席委員	<p>委員10名</p> <p>落合哲委員、鈴木和幸委員、日原伸委員、浅川広夫委員、富士池昌代委員、仲田奈美委員、塚田浩委員、萩原長人委員</p> <p>関係者8名</p> <p>作地校長、村田校長、小田切校長、横内校長、中村校長、有泉校長、こども子育て課小屋リーダー、教育課青少年担当松本</p>
6	会議の公開区分	全部公開
7	傍聴人の数	0人
8	出席職員	教育課：堀川教育長、望月課長、川端指導主事

【協議内容等】

発言者	内容（要旨）
教育課長	【開会】
教育長	【教育長あいさつ】
教育課長	【役員選出】会長、副会長決定
会長	【議事】
事務局	<p>1 韮崎市いじめ問題対策連絡協議会について</p> <p>2 韮崎市いじめ防止基本方針について</p> <p>資料により説明</p>
事務局	<p>3 情報交換</p> <ul style="list-style-type: none"> ・韮崎市立小中学校におけるいじめ等の状況について <p>資料により説明</p>
各学校長	<ul style="list-style-type: none"> ・各学校のいじめ防止の取組について <p>アンケート調査を実施している。いじめ見逃し0をめざす。挨拶運動や人権教育を進めている。教員一人で抱え込まないで、複数で共有。SCやSSW等、多くの関係機関と連携を図る。道徳教育の充実。早期発見ポイントを作成。いじめ防止の動画視聴。何気ない欠席の裏にあるものを見逃さない。</p>

委員 A	【質問】 校内研修はどのようにしているか。
校長 A	【回答】 国や県からの通知を受けて、職員会議や校内研究会等で共有している。
委員 B	【意見】 児童相談所に上がってくる子どもと、いじめとはリンクしていると思える。学校と引き続き連携していいきたい。
委員 C	【意見】 スクールカウンセラーとして、小中学校両方を見ているので、子どもの成長が見てとれる。中学校では、アンケートには書かないようになり、抱え込んでしまうと思うので、一番近くにいる先生方が、子どもの顔を見て、気づくことが多いと思う。
関係者 A	【質問】 今、学校では、いじめ問題や暴力事件、SNS への対応、保護者対応等、多岐に渡り対応しなければならないが、先生たちのメンタルヘルス対策はどのようにしているか。
事務局	【回答】 学校では、毎月、教職員の時間外勤務等時間を把握し、その時間が 80 時間を超えている教職員には、校長が面談を行い、場合により、医師への受診を促している。また、その時間外勤務等時間は、市教委も把握している。また、市教委で教職員のストレスチェックを実施し、高ストレス者を把握し、学校にそれを踏まえた環境改善指導を行っている。
会長	4 その他（なし）
副会長	【閉会】